

日本学生支援機構奨学金 申込書【貸与・給付共通】

本紙は奨学金選考に使用する大切なものです。記入漏れがないようにしてください。自分の提出する書類をよく確認の上、予約した日時を間違えないように来課してください。

学籍番号		学年		今回希望する奨学金種に○をしてください		
			年	給付奨学金	貸与奨学金	給付と貸与同時申請
フリガナ						
氏名				学部		学科
生年月日	年	月	日	☐ 外国籍の方(本人)→ 証明書類を提出してください		

あなたの履歴				※該当に○	
年	月	()		短期大学、高等学校卒業 又は 高等学校卒業程度認定試験合格	
年	月	國學院大學		入学、編入、再入学	

動画視聴:	月	日	面接予約:	月	日 ()	:	~
-------	---	---	-------	---	-------	---	---

※動画「奨学金の申込について」を視聴した日を記入ください。
※申込書類提出（面接）日の予約をしたら、必ず日時を記入してください。

記入漏れがないか注意！ ☐は該当するものに☑を入れること。

本人現住所	〒 本人携帯 - -
生計維持者住所 (実家)	〒 電話番号 - -
通学形態	☐ 自宅から通学 ☐ 自宅外から通学 ※給付奨学金採用者は 採用後 に自宅外証明（賃貸契約書等）の提出が必要です。 ※國學院大學寮の方は出願時に申し出てください。（部会名： 部）
生計維持者状況	☐ 生計維持者は2名（父、母）です。⇒下記、父母欄の両方を記入すること。 ☐ 生計維持者は1名の母子父子家庭です。⇒下記、父又は母一方の記入をすること。 ※正式に離婚が成立していない別居中や、離婚は成立しているが毎月の養育費を受けている場合は、母子父子家庭とはみなされません。 ☐ 生計維持者は2024年1月1日の時点で生活保護を受けていました。⇒ 採用後 に受給を証明する書類の提出が必要です。

続柄	氏名	生年月日（西暦）	居住情報	転職（貸与）
父		年 月 日	☐ 生計維持者住所に居住 ☐ 海外在中 (2024年1月1日時点)	☐ 転職していない ☐ 転職した(年 月から) 再審査 ☐ 希望する ☐ 希望しない ※再審査には大幅に時間がかかります
母		年 月 日	☐ 生計維持者住所に居住 ☐ 海外在中 (2024年1月1日時点)	☐ 転職していない ☐ 転職した(年 月から) 再審査 ☐ 希望する ☐ 希望しない ※再審査には大幅に時間がかかります
2022年12月31日時点の生計維持者の扶養家族数 () 名 ※父母は含めず、本人は含めて記入				
続柄	氏名（本人・父母以外）	年齢（2022.12.31時点）	区分	扶養の有無
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない
2023年12月31日時点の生計維持者の扶養家族数 () 名 ※父母は含めず、本人は含めて記入				
続柄	氏名（本人・父母以外）	年齢（2023.12.31時点）	区分	扶養の有無
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない
		歳	学生・社会人・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない

◆2024年10月現在、日本学生支援機構奨学金の貸与、給付奨学金を受けていますか？

☐はい【下記受給しているものに☑をし、() 内に奨学生番号を記入】☐いいえ

☐貸与第一種（無利子）、☐貸与第二種（有利子）、☐給付奨学金+授業料減免（修学支援新制度）
() () ()

◆2024年10月現在、財団等で給付奨学金を受給していますか？

☐はい【下記に記入】☐いいえ☐受給予定（2024年度内に）

奨学金名

◆奨学金の振込先は公金受取口座の利用を希望しますか？

☐はい☐いいえ

※公金受取口座：あなたが国(デジタル庁)に各種給付金等の受取用として任意で登録した預貯金口座。
登録済の人は「はい」を選択することができます。

【貸与奨学金を希望者のみ記入】

◆あなたの希望する貸与奨学金番号を(1)～(14)のどれか記入してください。➡

貸与奨学金のみを希望⇒『貸与奨学金案内』のP32とP33に挟みこんである「スカラネット下書き用紙」P3参照(STEP3)

あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。
(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

☐ (1) 第一種奨学金のみ希望します。
☐ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

☐ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合、第一種奨学金のみ希望します。
☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。

☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。
☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
☐ (12) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

【第1希望】 第一種・第二種・併用
【第2希望】 第一種・第二種・併用・無し
【第3希望】 第一種・第二種・併用・無し

☐貸与第一種奨学金（無利子）➡希望貸与月額（ ）円/月
※第一種の最高月額を選択した方は記入してください ➡第二希望貸与月額（ ）円/月

☐貸与第二種奨学金（有利子）➡希望貸与月額（ ）円/月、貸与開始希望月（ ）月。
※第二種奨学金に限り貸与開始月を2024年10月～2025年3月の間で選択できます。採用となり、最初の入金日に選択した貸与開始月からの分が一括に入金されます。
例）最初の入金日が12月で、貸与開始希望を10月とした場合⇒12月の入金日に3ヶ月分が振り込まれます。

【給付奨学金と第一種奨学金を同時に申し込む方】
給付奨学金が採用となった場合、併給調整により、希望額の満額は入金されません。始期は2024年12月です（選択不可）。

本紙に記入された内容は、この後スカラネット（インターネット入力）でも入力します。
本紙と入力とで内容に相違があった場合は、スカラネット入力があなたの最終決断とみなします。
面接後に申請内容を変更する場合はご注意ください。
※ただし、次のような場合は、窓口へのご連絡が必要です。
給付・貸与いずれかのみ申請から両方の申請への変更、連帯保証人または保証人の人物変更
大学使用欄